

参議院議員 東京選挙区選出

朝日 健太郎



国政レポート Vol.4

参議院議員の任期の折り返しを迎えます。ここまでご指導、ご支援頂いたすべての皆様に御礼申し上げます。東京2020大会まで約1年となりました。国会でも予算、地域活性、産業化など幅広く議論が進んでいます。私が重要視しているのは、2020年以降の日本社会です。オリパラを契機にどのような国づくりに繋げていくか、スポーツを通じて健康な人生を送れる社会をいかに創れるか。今まで以上に丁寧な国会運営に努め、仲間と力を合わせて結果も出していきます。



幼児教育無償化

いよいよ本年10月より幼児教育無償化が実施されます。これは「幼稚園や保育所に通う3～5歳の全ての子供」と「保育所に通う0～2歳の住民税非課税世帯の子供」に対して利用料を無償にするものです。共働き世帯が一般的となってきた今の家族のあり方に即した政策であり、2人の子供を保育所に預けた私自身の経験からも、我々子育て世代にとっては大変有難いものとなります。日本、特に東京は急速な少子高齢化に直面しています。若者が高齢者を支えていく時代がまさに始まっています。労働生産人口の減少は、国の衰退を招きます。子育て中の家族が、また子供を求めている家族が、安心できる環境づくりこそが国家の責務だと思います。子育て世代代表議員として、しっかりと皆様の声を国会に届けていきます！

幼児教育・保育無償化のイメージ

対象となる子ども

原則全世界
3～5歳児



低所得世帯
0～2歳児



対象施設

- ・許可保育所
- ・幼稚園（一部を除く）
- ・認定こども園

利用料を無料に

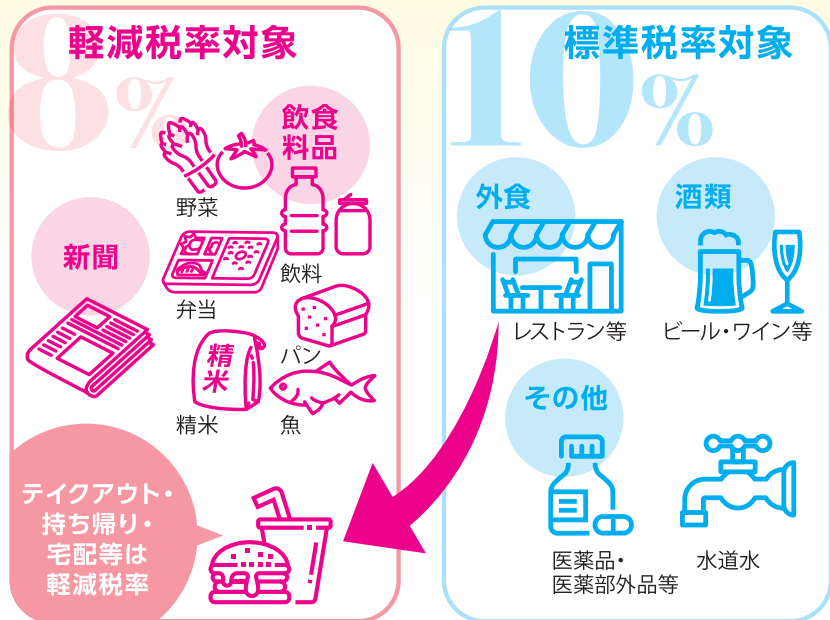
- ・許可外保育
- ・私立幼稚園の一部
- ・ベビーシッターなど

利用料を補助（上限あり）

消費増税対策

1989年に導入された消費税は、3%から始まり、1997年には5%に、そして2014年には8%へと増税されてきましたが、この間、年々増え続ける年金や医療費などの社会保障費に対し、安定した財源の確保が急務となっています。そして、いよいよ10月より消費税が10%へと引き上げられます。増税される2%分は、約5兆6,000億円の税収増を見込み、その内、1兆7,000億円を保育士の増員や幼児・高等学校教育の無償化に割り当てられます。

生活に密接に関わる品目については、消費税を8%に据え置く**軽減税率**が導入されます（左図参照）。更に負担を軽減する目玉政策として、ポイント還元を通じて増税分をキャッシュバックすることも新たに始まります。これは、日常の買い物を現金ではなく、クレジットカードや電子マネーで支払うと**ポイントが最大5%**戻される仕組みです。消費税増税は、国民に大きな負担を与えますが、次世代に負の遺産を残さないようにしなければなりません。元号も新たに令和と変わり、まさにこれから30年先の国家像を見据えて今後も真剣に政治に取り組んで参ります。



参議院予算委員会・国土交通委員会

参議院予算委員会、国土交通委員会において質問に立つ機会を得ました。予算委員会では、新たに設立された大学スポーツ協会「UNIVAS」[東京2020大会での感染症対策]「花粉症」[クルーズ船受け入れ]、いつ起きてもおかしくない自然災害に対する「防災・減災対策」など幅広いジャンルについて質問を構成し、国土交通委員会では「東京2020大会」や「ビーチエリアの新たな観光活用」[羽田航路]「洋上風力発電」[アイヌ新法]「船舶油濁賠償法一部改正法案」について質問をしました。



※質問については朝日健太郎ホームページのブログ、参議院ホームページの議事録をご覧ください。

TEAM-11

自民党青年局が東日本大震災被災地の復興を後押しする目的で2011年に活動をスタートさせたプロジェクト「TEAM-11」。災害に遭った全国の被災地に赴いて、復興支援を行いながら、地元の皆様との交流を通じて頂いた声を受け止め、今後の活動に活かしてきました。38回目となる今回は、宮城県を訪問しました。そこで訪れた東北大学で学校の概要、方針についての説明を受けました。特徴的だったのは、教育と研究の成果を社会と連携させて好循環の実現に繋げている点でした。中でも特に注目したのは、「災害科学国際研究所」が設置されている点です。これは2011年の東日本大震災の経験と教訓を踏まえ、今後起こりうる巨大災害の被害軽減に向けた「実践的防災学」です。地域に残る文献や古文書に記載されている過去の災害などが、テクノロジーによる研究・技術開発の礎となり、開発が進められていました。学術的価値に加え、自然災害に対応する実行性の高い防災対策としても期待しています。



東京港視察

国土交通省関東地方整備局の協力を得て、約2年ぶりに東京港を視察しました。今回の目的は「中央防波堤外側コンテナふ頭」の整備状況、東京2020大会でも重要な輸送路となる「臨港道路 南北線」の進捗を見るものでした。

東京港は2017年度速報値で約505万TEU（1TEU=20フィートコンテナ1個分）と、日本一の海上コンテナ貨物取扱量、貿易額を誇ります。今まで品川ふ頭、青海ふ頭、大井ふ頭が主にその役割を果たしてきましたが、コンテナ船の大型化もあいまって、日本初となるシャトルブーム式コンテナクレーンを備えた「中央防波堤外側コンテナふ頭」の開発が進められてきました。これらの大型船の受入対応に加え、今後我が国のコンテナターミナルは「AI」「IoT」「自動化技術」を組み合わせた「AIターミナル」の実現に向けて取り組んでいきます。効率化を図ることで、良好な労働環境と世界最高水準の生産性の実現を目指します。

「臨港道路 南北線」を前回視察した時は、トンネルの起点となる接続部の工事に入った時期でしたが、今回は沈埋函（ちんまいかん）7個中すでに5個が設置されていて、工期も順調に進んでいて安心しました。この道路は物流の大動脈としての機能のほか、東京2020大会の際には関係者の輸送ルートとしての活用も予定されています。来春の完成に向け、スピード、精度、安全性ともに高いレベルで整備が進められています。



コンテナクレーン操縦室

臨港道路 南北線

参議院予算委員会 視察

予算委員会の一員として長崎県と佐賀県へ委員派遣の機会を頂きました。

長崎県では九州新幹線(西九州ルート)、クルーズ船利用者数の増加が著しい長崎港、来館客が伸びている長崎県美術館、長崎歴史文化博物館を視察。

佐賀県では、多久市のシェアリングエコノミーを活用したコミュニティ形成、「JAさが」の取り組みと今後の展望、木村情報技術株式会社手がける「AI」を使ったコールセンター支援システムの提供状況などを視察することができました。各自治体とも財政が厳しい中でもしっかりとしたビジョンを設定して、きめ細やかな取り組みを続けていることで、地方都市でも活力ある事業を展開していること。そしてなにより次の時代へ向けたチャレンジを常に続けていることに強く感銘をうけました。今回の視察で得た知見をしっかりと予算審議につなげて、予算委員としての責任を果たしていきます。



東京2020大会

いよいよ来年にせまったオリンピック・パラリンピック。生で観戦するためのチケット購入方法や販売期間をチェックしましょう!

2019年夏	2019年秋～冬	2020年春以降
	オリンピックチケット 先着順販売	公式チケット 販売サイト
パラリンピック チケット発売予定		チケット販売所 (都内に設置予定)
申込は公式チケット販売サイトのみ		公式リセール サービス
上記期間中に購入されたチケットのお届けは 2020年5月以降を予定		

まずはチケット購入に必要な、 TOKYO 2020 ID登録をしましょう!

2020年の春までは「東京2020公式チケット販売サイト」のみでの申込・販売となります。

チケットを購入するには「TOKYO 2020 ID」の登録が必要です。

オリンピック

開催期間 2020年7月22日～2020年8月9日

チケット価格 2,020円～300,000円

パラリンピック

開催期間 2020年8月25日～2020年9月6日

チケット価格 900円～150,000円

※「一般チケット」のほか「車いすユーザーチケット/同伴者チケット」「東京2020みんなで応援チケット」なども販売されます。詳しくは「東京2020大会公式サイト」をご覧ください。

東京マラソン

「東京マラソン2019」無事完走!

タイムは4時間53分05秒。今年は気温も低く小雨が降る中での過酷なレースでしたが、大会のオペレーション、セキュリティ対策も万全で安心して走ることができました。約3万8000人のランナーが出走。雨の中でもまさに「東京がひとつになる日」でした。一緒に走ったランナー、ボランティア、関係者の皆さんに感謝です。



東京レインボープライド

「東京レインボープライド2019」に参加しました

総動員数約20万人と、今年も例年以上の大盛り上がりみせたイベントになっていて、LGBTをはじめとするセクシャル・マイノリティへの理解が着実に広まっている様子を直に感じることができて、大変嬉しく思いました。今後も国会議員としてこのテーマについて丁寧に議論を重ねて、しっかりと前へ進めていきます。



参議院選挙

夏の参議院選に向けて

4月の統一地方選挙で多くの仲間が汗をかき、勝利させて頂きました。ご支援頂いた皆様へ御礼申し上げます。今年は選挙イヤーです。いよいよ夏には我々の同志の参議院議員選挙が行われます。東京選挙区では丸川珠代参議院議員、武見敬三参議院議員が立候補予定です。政治基盤安定のために力強いご支援を何卒お願い致します。



丸川珠代参議院議員



武見敬三参議院議員

バレーボールミーティング

東京都内の子供たちやママさんバレーボールチームの練習に参加させて頂いて、一緒に汗を流しながらPTAのみなさんやママさんたちの日頃抱える問題を伺っています。ご希望のチームは朝日健太郎事務所までお気軽にお問い合わせください。



ワールドビーチゲームズ

米サンディエゴで世界初開催!

ビーチ、砂浜、ウォーターフロントを利用するスポーツの国際大会が2019年10月に開催されます。100カ国以上約2,000人のアスリートが集まり、サーフィン、ビーチバレーボール、BMXサイクリング、カイトサーフィンなど17競技で戦います。



神田祭

神田明神「神田祭」に行ってきました。一緒に参加されている方々から声をかけて頂く事が増えてとても嬉しかったです。地元の皆さんと触れ合う貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました!



国会見学

子どもの頃に国会見学したけどもう一度見てみたいという方、一度も国会見学をしたことの無い方、国会に興味がある方、朝日事務所が国会を楽しくご案内いたします!

ご希望の方は
下記事務所まで
ご連絡ください。

朝日 健太郎 プロフィール

- 1975年 熊本県生まれ。法政大学卒。
- 鎮西高校在学中にバレーボール日本代表に招集。
- 2002年 ビーチバレーボールに転向。2008年北京五輪・2012年ロンドン五輪に出場し、日本男子史上初の勝利を挙げる。
- 競技引退後、NPO法人日本ビーチ文化振興協会理事長に就任し、日本の砂浜海岸におけるビーチ文化の啓発に取り組む。
- 早稲田大学大学院にて学び、スポーツ産業の育成を通じた経済発展への問題意識を得る。
- 2016年 参議院東京選挙区にて初当選。

- 【現在】
- 参議院予算委員会委員 参議院国土交通委員会委員
 - 自民党国土交通部副部長 自民党青年局長代理 自民党スポーツ立国調査会幹事
 - 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会実施本部事務局次長 港湾議員連盟 トラック輸送振興議員連盟
 - 日本バレーボール協会理事
- 令和元年5月現在

自由民主党 党員募集のご案内

朝日健太郎が所属する自由民主党は、多くの党員の皆さんに支えられて運営されています。党費というかたちで資金的に支えていただいたり、選挙のときには応援をお願いしています。党員限定の楽しいイベントや勉強会もあり、総裁を選ぶ投票にも参加していただいています。党員になって、朝日健太郎と自由民主党を支えてください! ご入党いただける方は「朝日健太郎事務所」までご連絡ください。

朝日健太郎の活動を
Twitter、ホームページ、
Facebookで
紹介しています。
ぜひ、ご覧ください。

